神奈川県立がんセンター 呼吸器外科 任期付医師研修評価表 (年次)				
	期 (氏名)			2022.3 ver.1
				ᄼᇸᄼ
研修期間	年 月	∃~ 年	月 日	任期付常勤医は太 枠内を記入
がん専門医研修における呼吸器外科医としての Time Time Time Time Time Time Time Time		•		
ける。		計画ですること	01年、11年区1	このの計画の文
	A:修得した B 自己評価		C: 目標に達し 見学または助手	ない 指導医評価
 1. 以下の呼吸器外科領域の臓器の病態生理・角		実施または術者	兄子または助士	拍导区計画
1) 気管・気管支 2)肺	A · B · C			A · B · C
3) 胸膜	A • B • C A • B • C			A · B · C A · B · C
4) 縦隔	A · B · C			A · B · C
5) その他臓器 2. 以下の呼吸器外科的疾患を理解し、適切な流	<u>A・B・C</u> 台療方針が決められる。			A·B·C
1) 非小細胞肺がん	A・B・C・症例なし			A·B·C
2) 小細胞肺がん 3) 悪性胸膜中皮腫	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	ŀ		A · B · C A · B · C
4) 悪性縦隔腫瘍(胸腺腫を含む)・	A・B・C・症例なし			A · B · C
5) 良性縦隔腫瘍 6) 縦隔胚細胞腫	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	/		A · B · C A · B · C
7) 悪性気管・気管支腫瘍	A・B・C・症例なし			A · B · C
8) その他悪性気道腫瘍	A・B・C・症例なし			A · B · C
9) 良性肺腫瘍・気道腫瘍・胸膜腫瘍 10) 腫瘍以外の良性肺疾患・胸膜疾患	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし			A · B · C A · B · C
3. 以下の呼吸器外科医として必要な患者管理	・処置(対処)ができる。		11	
1) 気管支鏡検査患者管理 2) 経皮的肺生検患者管理	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
3) 胸腔穿刺と心嚢穿刺	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
4)併存疾患・合併症を含む周術期患者管 5)術後化学療法を中心とする集学的治療	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件 件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
6) IVH穿刺管理	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
7) 術後疼痛・がん性疼痛管理	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
8)麻薬管理 9)Informed Consent	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件 件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
10)緩和治療	A・B・C・症例なし	件	件	A·B·C
11) せん妄状態管理 4. 以下の呼吸器悪性腫瘍の手術手技・治療手技	A・B・C・症例なし 支を修得している。	件	件	A·B·C
1)肺葉切除術	A・B・C・症例なし	件	件	A·B·C
2) 肺全摘術 3) 肺部分切除術・腫瘍核出術及び縫縮術	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
4) リンパ節郭清術	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
5) 胸腔鏡下手術 6) 肺区域切除術	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件件	件	A • B • C A • B • C
7) 気管・気管支形成術および血管形成術	A・B・C・症例なし	件	<u>件</u> 件	A · B · C
8) 胸膜肺全摘術	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
9)縦隔腫瘍および胸膜・胸壁腫瘍摘出術 10)拡大胸腺摘出術	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件 件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
11)肋骨切除・開窓術ならびに胸郭成形	A・B・C・症例なし	件	件	A·B·C
12) 気管切開 13) 縦隔鏡検査	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件 件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
14) 呼吸器悪性腫瘍に対する化学療法	A・B・C・症例なし	件	件	A · B · C
15) 胸腔および心嚢ドレナージ 16) 胸膜癒着療法	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
17) 再発肺がんに対する治療	A・B・C・症例なし	件		A · B · C
18) 肺癌脳転移への対処	A B C 症例なし	件	件	A · B · C
19) 肺癌骨転移への対処 20) 癌性緊急事態への対処	A・B・C・症例なし A・B・C・症例なし	件件	<u>件</u> 件	A · B · C A · B · C
21) その他	A・B・C・症例なし	件	件	A·B·C
5. 学会活動を行つている。		演者または著者	共同演者 または共著者	
1) 学会発表	A · B · C	件	件	A · B · C
2)論文発表 任期付常勤医 自由記載欄:(欄不足の場合は裏	<u>A・B・C</u> 面へ)	件	件	A·B·C
評価: 年 月 日 判定:優・良・可・不可				
指導医記載欄:				

提出方法: 任期付医師は研修期間終了時に自己評価を記入して指導医に提出し、指導医は指導医評価を記入後1ヵ 月以内に総務企画課に提出すること。